

令和5年度 事業報告書

学校法人 原田学園

一、学校法人の概要

1. 法人名 学校法人 原田学園
2. 所在地 鹿児島市谷山中央二丁目4118番地
郵便番号891-0141 電話番号 099-268-3101
3. 役員氏名

役員名	職名	氏名
理事	理事長	原田 賢幸
〃	副理事長	黒木 秀雄
〃		迫 貞義
〃		新納 武彦
〃		徳 重剛
〃		中村 直也
〃		原田 具子
監事		有馬 幸一
〃		青木 一泰

4. 設置する学校

学校名	校(園)長名	所在地	電話
鹿児島情報高等学校	新納 武彦	891-0141 鹿児島市谷山中央二丁目4118番地	099-268-3101
幼保連携型認定こども園 こまつばら幼稚園	有村 修次	891-0114 鹿児島市小松原2-10-4	099-268-3151
鹿児島キャリアデザイン専門学校	東 祐二	891-0141 鹿児島市谷山中央二丁目4173番地	099-267-2411
鹿児島医療技術専門学校	原田 敏彦	891-0133 鹿児島市平川町字宇都口5417-1	099-261-6161
幼保連携型認定こども園 しらゆきこども園	原田 真弓	891-0114 鹿児島市小松原2-10-15	099-269-6811

5. 学校毎の学生、生徒数の状況

(イ)鹿児島情報高等学校(全日制課程)

学科名	定員 A	現員 B	B/A
自動車工学科	150	111	74.0%
情報処理科	240	241	100.4%
情報システム科	240	253	105.4%
マルチメディア科	360	339	94.2%
e-プレップ科	75	88	117.3%
プレップ科	75	74	98.7%
普通科	120	123	102.5%
メカトロニクス科	90	92	102.2%
合計	1,350	1,321	97.9%

(ロ)こまつばら幼稚園

年 令	定員 A	現員 B	B/A
1 号 認 定	300	244	81.3%
2 号 認 定	30	42	140.0%
3 号 認 定	30	26	154.0%
計	360	312	86.7%

(ハ)鹿児島キャリアデザイン専門学校(専門課程)

学 科 名	定員 A	現員 B	B/A
ITスペシャリスト科	60	76	126.7%
I T 専 攻 科	2	0	0.0%
自 動 車 整 備 科	80	75	93.8%
グ ラ フ ィ ッ ク 科	80	81	101.3%
T V 映 像 音 響 科	60	67	111.7%
ク リ エ ー タ - 専 攻 科	2	0	0.0%
日 本 語 科 2 年 コー ス	40	15	37.5%
日 本 語 科 1 年 コー ス	20	6	30.0%
医 療 情 報 管 理 学 科	90	75	83.3%
医 療 福 祉 秘 書 科	60	40	66.7%
医 療 福 祉 事 務 科	20	6	30.0%
こ ど も 学 科	100	61	61.0%
合 計	614	502	81.8%

(ニ)鹿児島医療技術専門学校(専門課程)

学 科 名	定員 A	現員 B	B/A
看 護 学 科	320	254	79.4%
介 護 福 祉 科	80	25	31.3%
診 療 放 射 線 技 術 学 科	320	277	86.6%
作 業 療 法 学 科	160	70	43.8%
理 学 療 法 学 科	320	212	66.3%
言 語 聴 覚 療 法 学 科	160	65	40.6%
合 計	1,360	903	66.4%

(ホ)しらゆきこども園

年 令	定員 A	現員 B	B/A
1 号 認 定	15	16	106.7%
2 号 認 定	57	55	96.5%
3 号 認 定	43	45	104.7%
計	115	116	100.9%

二、事業の概要

2023年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、コロナ禍で自粛していたイベントや旅行が解禁、経済活動も活発になった。学園内においてもこれまで培った遠隔授業のノウハウを生かしつつ、原則対面授業が常態化された。一方、学校業界を取り巻く環境は、教員の長時間労働の問題や教員不足、部活動の地域移行など重大な課題も多く、学園として先んじて取り組んでいるもののその解決にはまだ時間を要する課題が多い。引き続き、教員のウェルビーイングと園児・生徒・学生のウェルビーイング実現のためこの課題解決にあたりたい。

鹿児島情報高等学校は、2度目のファーストセレクト制度入試となったが、昨年の入試結果を見た受験者から敬遠された影響か、入学者数は400名を下回る結果となった。今後はファーストセレクトの本来の趣旨を各中学校に丁寧に説明し、“鹿児島で行きたい学校 No.1”を目指し学びの質の保障に取り組んでいきたい。鹿児島キャリアデザイン専門学校では、“リボン・キャリアデザ”を合言葉に学校の価値再創出に教職員一丸となって取り組んでおり、資格取得に限らず、教養の育成にも力を注ぎ、ニーズに応えられる有能な人材の育成を行っている。鹿児島医療技術専門学校は文部科学省委託事業である「先端技術利活用実証研究」が3年目を迎え研究成果の取りまとめ実施した。また、国家試験合格率100%を実現するため、小委員会を設置し学校全体で対策を実施。一部の学科では目標を達成するなど一定の成果をもたらし、多くの医療人を輩出し社会に貢献している。認定こども園両園は、コロナ禍以降の急速に進む少子化を見据え、定員数の適正化に取り組んでいる。このように、今後も変化を厭わず、子ども達の学びの最適化を保障していきたい。

一方収支面を見ると、学納金は在籍者数の減少により減少。経常費等補助金は処遇改善手当などで増加。雑収入は退職社団交付金が減少となった。他方支出面では、人件費は処遇改善などの手当の増加となった。教育研究経費・管理経理は科目により増減はあるものの昨年度とほぼ同額となった。以上により、教育活動収支差額は昨年度より44百万円ほど減少し13百万円となった。

教育活動外支出は、円安を受けドル建て資産の為替差益が大幅に計上され、経常収支差額は48百万円ほどとなったが、昨年度と比較すると大幅な減益となった。

令和6年度以降は、在籍者数の減少が見込まれ、また依然として物価は高騰しており、非常に厳しい収支状況が見込まれる。本部が主導となって収支の改善に努めていきたい。

令和5年度事業計画について

- ① 新型コロナウイルスに対する感染症拡大防止の徹底及び学びの保障
- ② 変形労働時間制及びICTの積極的活用による働き方改革の推進
- ③ 社会や地域が求める人材教育に向けた再編と教育の質向上
- ④ 建築物及び機材、機器等への将来を見据えた戦略的な投資
- ⑤ 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みの推進
- ⑥ 学校法人原田学園の総合力を活かした新規事業立ち上げと健全な運営
- ⑦ 学園の成長戦略としての職員の健康維持・増進

(ア) 建物・付属設備事業

学校名	投資金額	内訳
鹿児島情報高等学校	117,450,300円	エレベーター更新, 他
キャリアデザイン専門学校	110,770円	アクセスポイント, 他
鹿児島医療技術専門学校	5,059,120円	消防設備受信機, 他
こまつばら幼稚園	1,571,460円	シンク, 他
合 計	124,191,650円	

(イ) 教育研究用機器備品整備事業

学校名	投資金額	内訳
鹿児島情報高等学校	27,308,700円	PC更新, 他
キャリアデザイン専門学校	12,999,104円	エンジンオーバーホール用ベンチ, 他
鹿児島医療技術専門学校	15,936,808円	PC更新, 他
こまつばら幼稚園	1,680,800円	非常用照明器具LED, 他
しらゆきこども園	2,912,140円	3連フック付ロッカー, 他
合 計	60,837,552円	

三、財務の概要

1. 資金収支の概要 新会計基準 資金収支計算書

単位 千円

区分		令和4年度実績	令和5年度実績	増減
前年度繰越金		1,644,089	1,604,360	△ 39,729
収入	学生・生徒納付金収入	2,630,272	2,610,557	△ 19,715
	手数料収入	33,934	30,099	△ 3,835
	寄付金収入	3,211	3,200	△ 11
	補助金収入	934,357	976,707	42,350
	国庫補助金施設補助	479	1,010	531
	受取利息・配当金収入	14,592	12,348	△ 2,244
	資産売却収入	473	6,968	6,495
	付随事業・収益事業収入	220,309	211,041	△ 9,268
	雑収入	128,305	79,254	△ 49,051
	退職社団交付金収入	74,788	49,567	△ 25,221
	借入金収入	0	0	0
	前受金収入	671,886	608,280	△ 63,606
	その他の収入	3,295,672	3,014,709	△ 280,963
	資金収入調整勘定	△ 929,160	△ 883,001	46,159
	小計	7,079,122	6,720,739	△ 358,383
合計		8,723,211	8,325,099	△ 398,112
支出	人件費支出	2,308,470	2,355,279	46,809
	退職金	74,788	54,875	△ 19,913
	教育研究経費支出	703,536	685,637	△ 17,899
	管理経費支出	397,615	365,329	△ 32,286
	借入金利息支出	4,701	3,867	△ 834
	借入金返済支出	121,472	121,472	0
	施設関係支出	167,605	127,964	△ 39,641
	設備関係支出	188,669	74,373	△ 114,296
	資産運用支出	712,992	254,984	△ 458,008
	その他の支出	2,818,272	3,206,673	388,401
	資金支出調整勘定	△ 379,273	△ 254,013	125,260
	小計	7,118,851	6,996,443	△ 122,408
翌年度繰越金		1,604,360	1,328,656	△ 275,704
合計		8,723,211	8,325,099	△ 398,112

2. 資金収支の説明

令和5年度の資金収支の状況を前年度と比較検証すると、収入面で繰越金が39,729千円減少し、経常収入は処遇改善手当により補助金収入が増加。また有価証券を売却し、資産売却収入が増加した。雑収入は、昨年度の移転補償金相当分減少。退職社団交付金収入も減少し、総額で398,112千円減少。

支出では、処遇改善手当の増加のより人件費増加。他、退職金や教育研究経費・管理経費は減少。投資関連も減少したが、土地・有価証券取得にかかる支出が増加、総額は122,408千円減少となる。

以上より、翌年度繰越金は398,112千円の減少となり1,328,656千円の繰越となった。

3. 教育活動収支の概要

事業活動収支計算書

単位 千円

区 分		令和4年度実績	令和5年度実績	増減
事業活動収入	学生・生徒納付金	2,630,272	2,610,557	△ 19,715
	手数料	33,934	30,099	△ 3,835
	寄付金	4,263	4,226	△ 37
	経常費等補助金	934,836	976,237	41,401
	付随事業収入	209,091	202,858	△ 6,233
	雑収入	67,670	60,953	△ 6,717
	退職金社団交付金収入	74,788	49,564	△ 25,224
	収入合計	3,954,856	3,934,497	△ 20,359
事業活動支出	人件費	2,308,470	2,355,279	46,809
	退職金	74,788	54,875	△ 19,913
	教育研究経費	1,127,700	1,099,490	△ 28,210
	管理経費	391,300	411,581	20,281
	徴収不能額他	592	97	△ 495
	支出の部合計	3,902,852	3,921,325	18,473
教育活動収支差額		52,003	13,172	△ 38,831

教育活動外収支

区 分		令和4年度実績	令和5年度実績	増減
事業活動収入	受取利息・配当金	12,292	9,968	△ 2,324
	その他の教育活動外収入	22,187	29,162	6,975
	収入合計	34,480	39,130	4,650
事業活動支出	借入金等利息	4,701	3,867	△ 834
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	支出の部合計	4,701	3,867	△ 834
教育活動外収支差額		29,778	35,263	5,485
経常収支差額		81,782	48,435	△ 33,347

特別収支

区 分		令和4年度実績	令和5年度実績	増減
事業活動収入	資産売却差額	473	731	258
	その他の特別収入	60,765	17,623	△ 43,142
	施設設備補助金	0	0	0
	収入合計	61,239	18,354	△ 42,885
事業活動支出	資産処分差額	878	9,251	8,373
	その他の特別支出	54,429	34,371	△ 20,058
	支出の部合計	55,307	43,622	△ 11,685
特別収支差額		5,931	△ 25,267	△ 31,198
基本金組入前当年度収支差額		87,713	23,167	△ 64,546
基本金組入額合計		△ 281,515	△ 374,225	△ 92,710
当年度収支差額		△ 193,802	△ 351,057	△ 157,255
前年度繰越収支差額		△ 6,306,357	△ 6,500,159	△ 193,802
基本金取崩額		0	0	0
翌年度繰越収支差額		△ 6,500,159	△ 6,851,217	△ 351,058

(参考)

事業活動収入計	4,050,575	3,991,983	△ 58,592
事業活動支出計	3,962,861	3,968,815	5,954

3-1. 事業活動収支の説明

令和5年度の教育活動収支に係る事業活動収支の状況を前年度対比で検証すると、収入面では経常費等補助金が41,401千円の増額、その他の項目は前年を下回る結果となり、収入合計は20,359千円の減少となった。

支出面では人件費が46,809千円、管理経費が20,281千円それぞれ増加。退職金、教育研究経費は減少、収入減少と支出増加により教育活動収支差額は38,831千円の減少となった。

一方、事業活動外収支差額は5,485千円の増加、特別活動収支差額は33,347千円の減少となった。以上により今年度基本金組入前当年度収支差額は前年と比べ64,546千円の減収にいたった。

また、今年度の基本金組入額は374,225千円、翌年度繰越収支差額は6,851,217千円の支出超過となった。

4. 貸借対照表の概要

単位:千円

区 分	令 和 4 年 度 末 残 高	令 和 5 年 度 増 減 内 訳			令 和 5 年 度 末 残 高
		取得・増額	処分・減額	減価償却	
固 定 資 産	[14,558,125]	[478,944]	[21,772]	[460,739]	[14,554,556]
(有形固定資産)	(13,397,452)	(203,363)	(9,250)	(460,739)	(13,130,823)
土 地	5,589,830	0	0	0	5,589,830
建 物	7,038,204	124,191	0	294,861	6,867,534
教育用機器備品	319,655	60,837	1,117	100,041	279,334
そ の 他	449,761	18,335	8,133	65,837	394,125
(特定資産)	(534,911)	(122,720)	0	0	(657,632)
第2号特定資産	322,000	120,000	0	0	442,000
第3号特定資産	212,911	2,720	0	0	215,632
(その他の固定資産)	(625,762)	(152,861)	(12,522)	(0)	(766,100)
収益事業元入金	198,850		3,000		195,850
投資有価証券	363,009	148,077	8,703		502,383
そ の 他	63,902	4,784	819		67,867
流 動 資 産	[1,913,874]	[97,003]	[275,703]	[0]	[1,735,174]
現金・預金	1,604,360		275,703		1,328,656
そ の 他	309,514	97,003			406,518
合 計	16,471,999	575,947	297,475	460,739	16,289,731
固 定 負 債	[799,803]	[0]	[134,357]	[0]	[665,445]
長期借入金	517,762	0	121,472	0	396,290
長期未払金	282,041	0	12,885	0	269,156
徴収不能引当金	0	0	0	0	0
流 動 負 債	[1,118,402]	[121,472]	[192,550]	[0]	[1,047,323]
短期借入金	121,472	121,472	121,472		121,472
前 受 金	672,510	0	51,789		620,720
そ の 他	324,419	0	19,289		305,130
負債合計	1,918,205	121,472	326,907	0	1,712,768
基 本 金	[21,053,954]	[374,225]	[0]	[0]	[21,428,180]
1 号	20,248,042	242,505	0	0	20,490,548
2 号	322,000	120,000	0	0	442,000
3 号	212,911	2,720	0	0	215,632
4 号	271,000	9,000	0	0	280,000
繰越収支差額	△ 6,500,159	0	351,057	0	△ 6,851,217
純資産の部合計	14,553,794	374,225	351,057	0	14,576,962
合 計	16,471,999	495,697	677,964	0	16,289,731

4-1. 貸借対照表の説明

建物の増減は、空調機およびエレベーターの更新と減価償却による。教育用機器備品はPC更新やロッカー購入などによる。その他の固定資産は、管理機器備品の購入、車両等の除却が発生した。また第2号基本金は高校体育館建替えに加え医技専エレベーター更新等の組入れ(R9年度まで)が追加、投資有価証券の増額は有限会社株式を取得したことによる。

流動資産のうち、現預金は有限会社株式取得および土地取得(手付前払い)により大幅に減少した。

長期借入金・短期借入金は、日本私立学校振興・共済事業団の借入残高は0円、鹿児島銀行からの借入残高478,800千円、福祉医療機構からの借入残高38,962千円の合計である。また長期未払金は平成21年4月以降のリース契約のうち3百万円超の契約に係るものである。前受金は全て学生・生徒納付金で、51,789千円減少となった。

四、教職員の概要

学校名		鹿児島情報	こまつばら	キャリアデザイン	鹿児島医療技術	しらゆき	合計	
課程名		高等学校	幼稚園	専門学校	専門学校	こども園		
教 員	本 務	校（園）長	1	1	1	1	1	5
		副校（園）長	1	1	0	2	1	5
		教諭	78	30	28	60	19	215
		助教諭	19	0	0	0		19
		本務教員合計	99	32	29	63	21	244
	非常勤	24	22	62	205	8	321	
合計		123	54	91	268	29	565	
職 員	本 務 系	総務・人事	7	0	0	0	0	7
		会計経理	6	1	1	0	0	8
		教務・学生	1	0	12	6	0	19
		図書館	1	0	0	3	0	4
		その他	6	2	4	12	1	25
		小計	21	3	17	21	1	63
	務	技術技能系	15	6	2	4	5	32
		その他	8	0	1	0	0	9
		本務職員合計	44	9	20	25	6	104
	兼務		12	28	1	4	6	51
合計		56	37	21	29	12	155	
総計		179	91	112	297	41	720	